



遠野
遺産

遠野遺産認定第9号 有形文化遺産 2007年7月20日認定

所有者 瀨川浩彦

推薦者 土淵町山口自治会

第2回

山口の水車小屋



MEMO

住 土淵町山口2-9

交 JR遠野駅よりバスで34分、早池峰バス山口停留所から徒歩15分

問 市観光協会(☎@1333)

『遠野物語』の話者で知られる佐々木喜善の故郷、土淵町山口集落。ここに「山口の水車小屋」があります。

六十年以上も前から使われてきた水車小屋は、幅六尺、奥行き四尺ほどの大きさで、かやぶき屋根に板壁の建物です。

以前はヒエやアワの脱穀に利用されていましたが、現在はその役目を終え、地域の宝として、大切に保存されています。

昔はよく目にした水車小屋ですが、今では市内でもわずかしが残っていません。

春の陽気に包まれながら、水車の回る姿を眺めていると時間が過ぎるのも忘れてしまいます。



ホット
ひびいき

今シーズンの社会人野球が開幕しました。私も同級生とチームを組んで、楽しく参加しています◆みんな鶏年。試合後は必ず飲み会をしようということで、チーム名は「酔鶏会」。チームコンセプトは「野球を楽しむこと」◆結成十年で白星は二回のみ。試合後の飲み会は必ず五時間以上。酔ってエラーの記憶を吹っ飛ばす。これが、草野球の醍醐味です。(小森)

頭で考えるのと、行動するのでは大きな違いがあるもの◆朗読ボランティアの皆さんが行う「声の広報」に挑戦してみました。自分たちが書いた記事なのに、「書く」と「読む」では大きな違い。やってみなければ分からないことを痛感しました◆5月号以降もわれわれ広報担当が「声の広報」に出演予定。チャンネルは「2」。ぜひ、ご覧ください。(馬場)